

質問票D (大学院在学者) **n=480** もしこの質問票が該当しない場合は表紙ページに戻ってください→

表紙ページ
に戻る

所属されている大学院についてお聞きします

D1 あなたが在学する大学院の専門分野にもっとも近いものに○をつけてください

5.2	法学	29.2	工学	1.5	医・歯・獣医学	2.3	専門職 (法学)
2.3	経済学	7.3	農学	4.6	薬学	0.2	専門職 (ビジネス・会計)
3.5	人文	6.9	数学・情報	2.3	他の医歯薬保健系	1.7	他の専門職大学院
4.8	心理・社会	11.0	物理・化学				
3.5	教育	10.0	生物				
1.3	他の人文社会系	2.1	他の理工系			0.4	上記以外の専門分野

20.6 人文社会系 66.5 理工系 8.3 医歯薬保健系 4.6 専門職・その他専門分野

D2 在学している大学名と研究科名(あるいは組織名称)、在学年数を教えてください。

	大学		研究科	1年 63.1 2年 28.8	年
				3年 3.1 4年以上 5.0	

D3 在学している大学院と、卒業した学部との関係について、あてはまるものをお答えください。

	あてはまる	あてはまらない
1. 同じ大学の中で進学した	85.6	14.4
2. 学部と同じ専門分野	89.4	10.6
3. 同じ研究室	69.8	30.2
4. 同じ指導教員	69.2	30.8

D4-1 あなたが所属している研究室などについて

16.9	特定の研究室に属していない
83.1	属している

D4-2 あなたが所属している研究室の

構成員は何人くらいですか。 **n=399**

教授・準教授・講師	2.0	人
助教・研究員等	1.8	人
大学院生	11.3	人

D5 受講している科目全体のうち、下にあてはまる授業はどれくらいありますか。

1. 筆記試験をおこなう	2.4	割
2. 厳しい成績評価をおこなう	2.6	割
3. 学生数が20人以下	5.0	割

授業・研究についてお聞きします

D6-1 この学期には、何科目の授業を受けましたか。下の項目ごとに教えてください。

D6-2 授業そのものには一週あたり何時間くらい使っていますか。項目ごとに教えてください。

D6-3 授業の準備には一週あたり何時間くらい使っていますか。項目ごとに教えてください。

	科目数	授業時間	準備に要する時間
1. 講義	3.2 科目	5.6 時間	3.3 時間
2. 演習・ゼミ・文献講読	1.5 科目	3.6 時間	6.0 時間
3. 実験・実習	0.6 科目	19.4 時間	5.0 時間
4. 論文・研究指導	0.9 科目	10.4 時間	9.7 時間

D7 典型的な1日(平日)の平均的な生活時間を、項目ごとに教えてください。

1. 研究室での学習・研究	一日	7.5	時間
2. 自宅・図書館等での学習	一日	2.0	時間

D8 典型的な1週間(平日)の平均的な生活時間を、項目ごとに教えてください。

1. TAあるいはRA	一週	1.4	時間
2. アルバイト (TA・RAを除く)	一週	4.2	時間
3. 就職活動	一週	5.6	時間

D9 研究テーマはどのようにして決まりますか。

	1つに〇
1. ほぼ自分で決める	33.7
2. ほぼ担当教員が設定する	50.6
3. 終了要件に研究は必要とされていない	6.3
4. その他	5.4

D10 この一年間に下記のことを何回くらいしましたか

1. 授業での発表		2. 学会発表 (日本語)		3. 学会発表 (外国語)		4. 学会発表 (ポスター掲示)		5. 査読付き論文 の投稿		6. その他論文、調査 報告書等	
5.2	回	0.6	回	0.1	回	0.5	回	0.2	回	0.7	回

D11-1 あなたが授業を受けている教員について以下の点をどの程度期待していますか。

D11-2 現実にはあなたが授業を受けている教員について以下の点をどのように評価していますか。

	期待			現実			
	かなり期待している	ある程度期待している	あまり期待しない	きわめて高い評価	高い評価	平均的な評価	高くない評価
1. 先端的な研究	42.5	46.5	11.0	25.4	42.5	26.3	5.8
2. 実践的な観点	54.2	35.2	10.6	27.5	37.3	28.5	6.7
3. 大学院生の教育への熱意	46.7	40.0	13.3	24.8	29.0	33.1	13.1

D12-1 あなたは大学院教育に何を期待していますか。

D12-2 実際には、あなたは次の点について、大学院教育をどのように評価していますか。

	期待				実際			
	とても期待している	ある程度期待している	あまり期待していない	ほとんど期待していない	とても評価する	ある程度評価する	あまり評価しない	ほとんど評価しない
1. 先端的な研究への参加	44.6	45.4	6.5	3.5	30.8	52.1	13.8	3.3
2. 専門分野の体系的知識・理論	57.7	37.5	3.5	1.3	29.2	53.5	14.0	3.3
3. 職業に直結する実践的な知識	31.9	31.5	27.1	9.6	11.3	34.2	37.1	17.5
4. 人的ネットワーク	28.1	44.2	20.0	7.7	14.6	42.7	30.8	11.9
5. 調査研究の企画・報告書作成	21.3	46.5	24.2	8.1	14.6	47.3	27.3	10.8
6. 論理的思考の訓練	54.0	35.8	7.7	2.5	27.9	51.3	15.6	5.2

D13 大学院での人間関係について、あなたの考えは次の点にどの程度あてはまりますか。

	全くあてはまらない	あまりあてはまらない	ある程度あてはまる	よくあてはまる
1. 教員の個人的指導に期待する	9.2	23.8	49.2	17.9
2. 教員が自分の考えを押し付けすぎる	26.5	42.7	24.4	6.5
3. 研究室のインフォーマルな教育機能は大きい	10.0	23.8	43.3	22.9
4. ほかの大学院生との関係がわずらわしい	51.7	33.8	10.8	3.8

D14 大学院に進学して次のようなことを感じたことがありますか。

	よくある	時々ある	あまりない	ほとんどない
1. 教育内容がアカデミックなものに偏っている	14.4	37.7	35.2	12.7
2. 就職活動への支援が欲しい	25.8	32.7	23.3	18.1
3. 指導教員は院生の将来に無関心だ	10.6	26.7	31.9	30.8
4. よい研究テーマを見つけられない	12.1	33.3	36.5	18.1
5. 自分の研究の価値に確信がもてない	20.0	34.2	27.3	18.5
6. 研究テーマについてやり遂げられる自信がない	22.3	34.6	27.1	16.0
7. 教育内容が多すぎてついていけない	6.5	23.3	47.7	22.5

D15-1 大学院に入学したとき進路をどう考えていましたか。

D15-2 現在は進路についてどう考えていますか。

	入学したとき			現在		
	強く希望	可能性を考える	考えない	強く希望	可能性を考える	考えない
1. 修士（博士前期）を修了して就職	65.4	21.9	12.7	73.3	10.0	16.7
2. 博士（博士後期）まで進学	17.3	32.3	50.4	16.3	19.4	64.4
3. その他	2.7	14.6	82.7	4.4	7.9	87.7

「その他」の場合、具体的に書いてください

D16 将来はどのようなキャリアをめざしていらっしゃいますか。

	強く希望	可能性を考える	考えない
1. 大学の教員	10.2	24.6	65.2
2. 研究所等での研究職	17.5	39.6	42.9
3. 高校・中学の教員	4.2	15.8	80.0
4. 民間企業（研究職）	29.4	38.8	31.9
5. 民間企業（研究職に限らない）	37.7	39.8	22.5
6. 政府機関（研究職に限らない）	10.0	40.4	49.6
7. 法曹（裁判官、弁護士など）・公認会計士	6.7	6.0	87.3
8. 大学院の専攻に直接関係のある専門職	19.8	41.7	38.5

D17 就職活動についてあてはまるものについてお答えください。

	1つに ○
1. 就職は全く考えていない	15.0
2. すでに就職活動をしている・した	47.9
3. これからからする	16.7
4. すでに就職の内定を受けている	20.4

D18 あなたは、現在次のようなことについてどのように思っていますか。

	強く思う	そう思う	そう思わない	全く思わない
1. 大学教員への就職は難しくなっている	34.2	40.4	21.7	3.8
2. 研究職への就職にこだわるのはリスクが大きい	37.3	39.0	19.2	4.6
3. 民間会社に就職した場合には、大学院で習得した先端的な知識は求められていない	19.6	38.3	35.4	6.7
4. 自分は博士課程に進学すれば、博士課程修了と同時に学位をとることができる	10.4	39.0	34.0	16.7

D19 どのようにして生活を支えていますか

1. 日本学生支援機構の無利息奨学金(第1種奨学金)	3.22	万円(月)
2. 日本学生支援機構の利子付奨学金(第2種奨学金)	0.93	万円(月)
3. 大学の授業料免除、補助	0.72	万円(月)
4. 外部資金(COEなど)による補助	0.17	万円(月)
5. 配偶者・家族の支援	5.76	万円(月)
6. アルバイト等による収入	2.63	万円(月)

D20 あなたは奨学金についてどのように考えますか。

	強くそう 思う	そう思う	そう思わ ない	全く思わな い
1. 奨学金を返済できるか不安がある	13.8	24.4	26.9	35.0
2. 返済が大変なので日本学生支援機能の奨学金を受けなかった	11.5	14.6	20.0	54.0
3. 博士課程への進学は、経済的に支えられるかどうか不安だ	34.8	34.6	14.4	16.3
4. 日本学生支援機構の奨学金返済の免除制度は理解しにくい	17.7	30.6	32.7	19.0

大学や大学院での教育についての意見

D21 大学院教育について、次のような意見についてどう考えますか

	強く思う	そう思う	そう思わない	全く思わない
1. 修士課程から、先端的な研究に専念するようにしたほうがよい	21.5	40.4	34.6	3.5
2. 大学院でも、基礎的な理論・知識を体系的に教えるべきだ	29.0	53.3	16.5	1.3
3. 研究職に就かない場合に役立つ、基礎的な力を養成することも考えるべきだ	19.2	51.0	21.9	7.9
4. 学部から大学院に進学する際には、大学や専門分野を変えることを推奨するべきだ	6.7	17.1	54.4	21.9

D22 大学院生に進んだあなたからみて、自分が受けた学部時代の教育について、ご意見を自由に記入してください。また、学部時代にあなたが行った学習・研究についても、思うところがあれば記入してください。

**調査項目はこれで終わりです。
ご協力ありがとうございました。**